

平成26年12月 第111回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）
議 事 日 程（第1号）

平成26年12月22日（月）
午前10時00分 開 議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議案第5号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）
議案第6号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）
認定第1号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

出 席 議 員（9名）

1番	松山信裕君	2番	門善孝君
3番	山内征夫君		
5番	北山謙治君	6番	永田正幸君
7番	前田政美君	8番	松原啓治君
9番	高岡和行君	10番	本田章君

欠 席 議 員（1名）

4番 安居久繁君

説明のため出席した者

管理者 岡田高大君 副管理者 山岸正裕君

参 事 下 河 育 太 君

愛護センター
所長 松 田 公 二 君

企画総務部長 田 中 雄 一 郎 君

事務局長 鉦 崎 昭 治 君

参 事 松 村 誠 一 君

会計管理者 米 津 源 一 君

企画財政部長 三 屋 修 一 君

事務局次長 山 田 正 一 郎 君

書 記

書記長 山 村 正 人

書記長補佐 西 川 千 鶴 代

書 記 安 井 妙 子

書 記 前 田 晃 宏

議事

(午前10時00分 開会)

○ 議長（松山信裕君）

おはようございます。

これより、平成26年12月第111回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議に入ります。本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

この際、諸般の報告をいたします。本日の欠席届が、安居久繁君よりまいっておりますので、報告いたします。

ここで、管理者 岡田高大君より、発言の申し出がありますので、これを許します。

管理者、岡田君。

(管理者 岡田高大君 登壇)

○ 管理者（岡田高大君）

おはようございます。

第111回大野勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、議員各位に対しまして、御挨拶の機会を与えていただきましたことを感謝申し上げますとともに、まことに光榮に存ずる次第であります。組合規約に基づき、昨年、勝山市長と協議いたしましたところ、私を組合管理者として推挙いただき、本年4月1日付で就任いたしました。一般廃棄物処理施設の管理運営をはじめ組合に課された責務には大きいものがあり、その重さに身が引き締まる思いであります。

また、本年は勝山市、大野市の両市とも市制施行60周年を迎える記念すべき年でありました。大野市では、7月1日に大野市文化会館において、勝山市では、9月1日に勝山市民会館において、山崎参議院議長、西川知事をはじめとする来賓の方々、そして市民の皆様のお列席を賜り、盛大に祝福することができましたことは、まことに喜ばしいことと存

じます。両市とも、このような節目の時期を迎え、本広域行政事務組合といたしましても、市民の皆様が安心して生活することができるよう業務に邁進してまいりたいと存じます。

議員各位におかれましては、何とぞよろしく御支援、御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。管理者就任の御挨拶とさせていただきます。

○ 議長（松山信裕君）

以上で、諸般の報告を終わります。

これより日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員は会議規則第73条の規定により、議長において

3番 山内征夫君

9番 高岡和行君

の両名を指名いたします。

日程第2「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日から24日までの3日間とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長（松山信裕君）

御異議なしと認めます。よって、会期は本日から24日までの、3日間と決定いたしました。

日程第3、

議案第5号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

議案第6号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予

算（第1号）

認定第1号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

以上の3件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、岡田君。

（管理者 岡田高大君 登壇）

○ 管理者（岡田高大君）

第111回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、最近の諸情勢や本広域行政事務組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、提案いたしました各議案の概要について御説明申し上げます。

まず、先週行われました衆議院議員総選挙ではアベノミクスに基づく経済政策が国民に評価され、引き続き自民党、公明党が政権を担うこととなりました。新政権には必ずや日本経済の再生や地方創生を実現し、明るい未来のために迅速で的確に対応されることを期待するものであります。

それでは、本広域行政事務組合の主要な事業の取り組み状況について申し上げます。

まず、本圏域の社会・経済の発展のための基幹的な社会資本であります中部縦貫自動車道や広域幹線道路の整備促進を最重要課題としまして、国・県に対する要望活動を行ってまいりました。中部縦貫自動車道の永平寺大野道路では、福井北・松岡間が平成26年度内の供用開始が見込まれ、永平寺東・上志比間は平成28年度供用開始に向け、工事が順調に進められております。また、大野油坂道路の起工式典が去る8月30日、大野東インターチェンジ建設予定地の近くにあり旧蔵生小学校体育館において、国土交通省副大臣や知

事をはじめ、県選出国會議員、県議會議員の皆様など多数が御出席のもと、盛大に開催され、新たな一歩を踏み出したところであります。今後も未事業化区間であります大野・大野東間の平成27年度の事業化、そして中部縦貫自動車道の一日も早い全線開通に向けて、議員各位の御支援・御協力を賜りながら積極的な働きかけを行ってまいりたいと考えております。

次に、一般廃棄物処理施設の管理運営事業について申し上げます。

ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」におきましては、平成18年7月の本格稼働から大きなトラブルもなく、排ガスなどの法定基準を遵守するとともに、日ごろから点検・補修などの内容精査を行い、経費の縮減に努めながら安定した運転管理を行っております。平成25年度のごみ処理量は、前年度と比べ約0.5%減の2万789トンで、そのうち、1万8,122トン焼却処理しており、再資源化物として3,481トン回収しております。また、最終処分場「エコバレー」におきましては、放流水の水質基準を遵守するとともに、雨水排除対策も行いながら、安定した埋立てを行っており、今後とも細心の注意を払ってまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。

本年11月末現在の審査状況は、介護認定審査会で延べ2,457人、障害者介護給付市町村審査会では102人となっております。急速な高齢化が進む中、介護サービスの需要はますます増大していくと考えられ、今後とも、審査会の円滑な運営と、公平公正な審査に努めてまいります。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは地域における青少年の非行防止や健全育成を図るため、170人の補導委員を中心に、街頭補導と「愛の一声運動」を推進していますが、主に交通指導など11月末で、364人への声かけを行っております。また、青少年指導員による面接や電話による相談活動などを実施しており、2件の電話相談を受けております。さらに社会福祉や環境美化活動などに尽くした青少年を顕彰いたします善行青少年表彰を本年度も予定しており、現在、各学校や関係機関に推薦をお願いしているところであります。

今後とも地域の皆様や、関係機関などと連携をとりながら、青少年の健全育成に努めてまいります。

次に、広域観光推進事業について申し上げます。

まず、奥越前観光連盟では、誘客の拡大と圏域内観光周遊を促進するため、12の圏域内観光施設などを巡る奥越前スタンプラリーを7月12日から10月26日まで実施し、県内外から924件の応募がありました。併せまして本年は10月25日、26日に開催されました勝山市・大野市における秋の紅葉と味覚をテーマといたしました各種イベントのPRと周遊を推進するため、両市観光協会と連携し、「奥越前秋のスタンプラリー」を実施いたしました。そのほか九頭竜テラル高原推進協議会では、県内を中心としましたファミリー層や若者をターゲットに、スキー誘客の拡大に努めております。

また、圏域を越えた広域観光の推進としましては、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会や環白山広域観光推進協議会の企画に参画して、本圏域の自然、文化、食、祭りなどの多種多様な観光資源を広く情報発信いたしました。

今後とも、奥越前観光連盟を中心に、勝山

市・大野市と連携し、奥越地域の魅力発信と観光誘客の促進に努めてまいりたいと考えております。

それでは、ただいま上程されました議案についてであります。予算議案につきましては、一般会計とふるさと市町村圏振興事業特別会計の補正予算が2件、そして平成25年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の認定が1件であります。

各議案の提案理由、その内容につきましては、事務局長から説明いたさせますので、慎重に御審議の上、妥当なる御決議を賜りますようお願いを申し上げます。

○ 議長（松山信裕君）

事務局長、鉦崎君。

（事務局長 鉦崎昭治君 登壇）

○ 事務局長（鉦崎昭治君）

私から補正予算2議案と決算認定1議案の3議案について御説明申し上げます。

まず、

議案第5号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

について説明いたします。

一般会計補正予算案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,870万9,000円を追加し、補正後の総額を12億6,198万4,000円とするものです。歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額については、3ページ、4ページの「第1表 歳入歳出予算補正」でお示ししてあるとおりです。

最初に、歳入から説明いたします。

1款、分担金及び負担金372万円の増額は、大野市、勝山市からの負担金です。6款、繰入金26万1,000円の増額は、ふるさと市町村圏振興事業特別会計からの繰入金です。7款、繰越金2,472万8,000円の増額は、平成25年度の決算に伴います繰越金です。

次に、歳出でございますが、2款、総務費2,596万8,000円増額の主なものは、行政事務費における2市への返還金と職員給与費の増額補正です。4款、衛生費274万1,000円増額の主なものは、職員給与費と、ごみ処理施設管理運営経費の光熱水費、電気料の増額です。

次に、

議案第6号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第1号)

について、説明いたします。

特別会計補正予算案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ26万1,000円を追加し、補正後の総額を572万3,000円とするものです。歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額については、3ページ、4ページの「第1表 歳入歳出予算補正」でお示ししてありです。

最初に、歳入から説明いたします。

1款、財産収入13万8,000円の減額は、ふるさと市町村圏基金利子分で、2款、繰入金の一般会計繰入金を同じ額の13万8,000円増額しています。3款、繰越金26万1,000円の増額は、平成25年度の決算に伴います繰越金です。

次に、歳出ですが、1款、総務費26万1,000円の増額は、一般会計への繰出金です。

次に、

認定第1号 平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

説明いたします。

地方自治法第292条において準用します同法第233条第3項の規定により、平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及

びふるさと市町村圏振興事業特別会計の歳入歳出決算を、監査委員の意見を付して議会の認定にお願いするものでございます。

なお、「平成25年度決算にかかる主要な施策に関する説明書」を添付しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。決算書の内容につきましては、平成25年度大野・勝山地区広域行政事務組合歳入歳出決算書にて、説明させていただきます。

歳入歳出決算書の1ページをお開きください。

まず、一般会計ですが、歳入決算額は12億5,492万2,624円、歳出決算額は12億3,019万4,009円で、歳入歳出差引残額は、2,472万8,615円となりました。

次に、ふるさと市町村圏振興事業特別会計では、歳入決算額は600万2,011円、歳出決算額は574万889円で、歳入歳出差引残額は、26万1,122円となりました。両会計とも形式収支並びに実質収支は黒字となっております。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○ 議長(松山信裕君)

以上で、本日の日程が全部終了いたしました。

議案に対する質疑並びに一般質問は24日に行います。

通告は、本日午後5時までをお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。

(午前10時18分 散会)